

「魔の交差点」・「渋滞の名所」を解消します

～ 新4号国道 瑞穂野跨道橋が6月30日(土)に開通します～

記者発表資料

交通事故、渋滞が集中的に発生していた瑞穂野団地入口交差点の立体化工事が完了し、6月30日(土)16時に開通します。

～ 期待される整備効果～

□ 交通事故の減少

(現状) 死傷事故率は約675件/億台キロ (レッドゾーン区間に該当)。

→ (期待される効果) 交差点がなくなり、信号停止による追突事故が解消。

□ 渋滞の解消

(現状) 渋滞により年間15億円の経済損失が発生。

→ (期待される効果) 交差点立体化により、スムーズな走行が可能に。

件/億台キロ；1台の車が1億キロ走行する間に発生する交通事故件数

675件/億台キロ：県平均の10倍

● 開通式典を開催します。

□ 開通式典の概要

日 時；平成19年6月30日(土) 午前10時30分～

会 場；宇都宮市下桑島町 瑞穂野跨道橋上

主 催；国土交通省関東地方整備局 宇都宮国道事務所

式典内容；テープカット、通り初めパレード等

平成19年5月16日

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

発表記者クラブ

宇都宮市政記者クラブ、栃木県政記者クラブ
竹芝記者クラブ、神奈川県建設記者会、横浜海事記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所
副所長：山田 ^{やまだ} 明彦 ^{あきひこ} (内線204) 調査課長：佐久間 ^{さくま} 博之 ^{ひろゆき} (内線451)
住所：栃木県宇都宮市平松町504
電 話：028-638-2181 (代表)

開通区間の概要

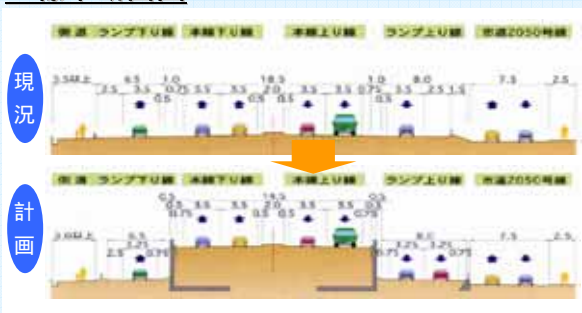
新4号国道は、国道4号の慢性的な交通混雑を解消するために整備された大規模バイパスで、埼玉県越谷市から栃木県宇都宮市に至る総延長80.5kmの主幹幹線道路です。瑞穂野跨道橋は、商業施設が展開するなど、近年発展が著しい宇都宮市南部における交通渋滞の緩和、安全性向上を目的として整備してきており、この度開通することとなりました。

< 開通区間の概要 >

○ 計 画

区 間	うつのみやししまくわじままち にしおさかべまち
延 長	長; L=0.62km
道 幅	員; 立体部 W=19.5m (4車線) ランプ部 上り線 W= 8.0m (2車線) 下り線 W= 6.5m (1車線)
道路規格	規 格; 第3種第1級 設計速度; 80km/h

○ 標準断面図



○ 平面図



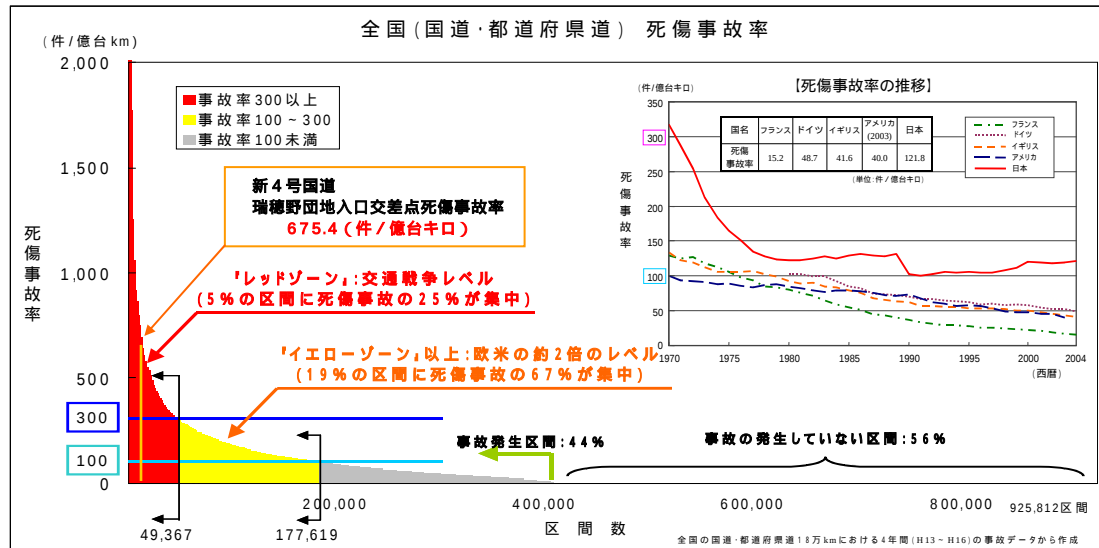
○ 瑞穂野団地入口交差点 立体化イメージパース



交通事故が多発する「レッドゾーン」から脱却

対策前の状況

死傷事故率は675件/億台キロ（レッドゾーン区間に該当）
「魔の交差点」と新聞報道されたことも

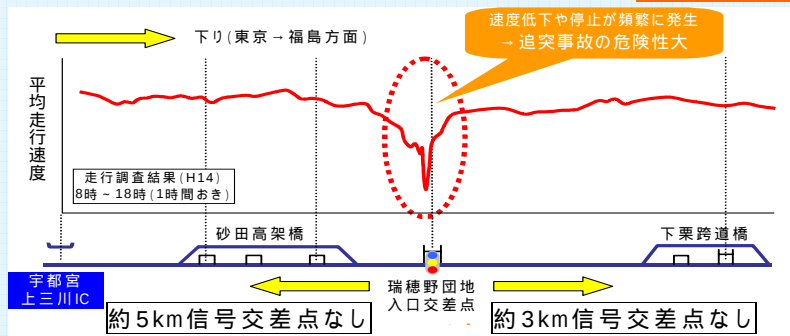


車が1億km走る間に300件を超える事故が発生している区間（昭和45年頃のいわゆる「交通戦争」と言われていた頃の状況）

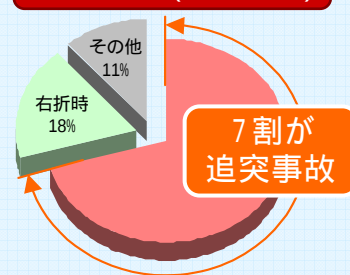
データ：全国の国道・都道府県道18万kmにおける4年間（H13～16）の事故データから作成

事故の要因

信号交差点による停止や速度低下に起因する追突事故が多発（全体の7割が追突）



事故の内訳（H12～15）



交差点立体化

期待される効果

新4号国道本線を通過する交通が信号で停止する必要がなくなります。
→ 安全性が飛躍的に向上し、追突をはじめとした交通事故の解消が期待。

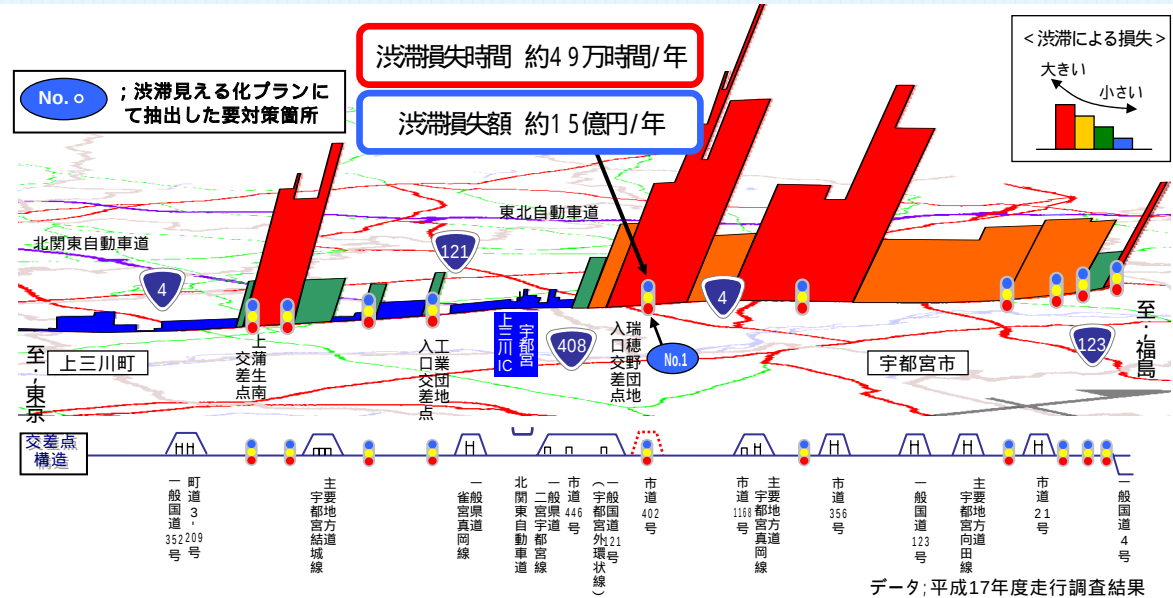


期待される効果（「渋滞の名所」の解消）

交差点のスムーズな走行が可能となり、渋滞を緩和

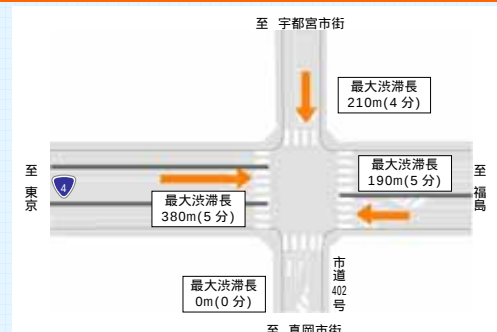
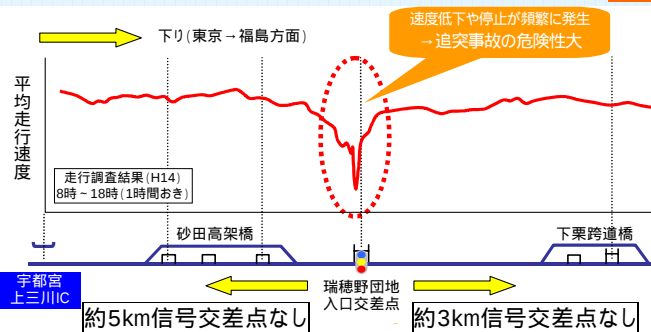
対策前の状況

瑞穂野団地入口交差点付近では、渋滞により年間約15億円を損失



渋滞要因

信号交差点による停止により、ピーク時には渋滞が発生(最大約400m;通過時間5分)



交差点立体化

期待される効果

新4号国道本線を通る交通が信号で停止する必要がなくなります。
→スムーズに走行できるようになり、渋滞の解消が期待。



開通式典の概要

瑞穂野団地入口交差点立体化の開通を記念して、開通式典を行います。

日 時；平成19年6月30日(土)午前10時30分～

会 場；宇都宮市下桑島町 瑞穂野跨道橋上

主 催；国土交通省関東地方整備局 宇都宮国道事務所

式典内容(テープカット、通り初めパレード等)

開通に合わせて、これまでにご協力頂いた地元の方々などの参加による完成セレモニーを行います。

